

## 第 13 回

開 催 日 時	平成 22 年 6 月 4 日（金） 午後 6 時半～8 時 7 分	
開 催 場 所	野方小学校 図書室	
出席者	委 員	望月 清次、北原 泰昭、石川 誠一、石田 修、島田恵美子、 福田 敬子、本間みどり、猿田えり子、岡安 進、野木佳代子、 花岡 光明、佐藤 民男、内野 秀夫、千葉 千恵、吉村 恒治 (敬称略、順不同)
	そ の 他	教育委員会事務局次長
	事 務 局	学校再編担当
傍聴者	2人	
会 議 次 第	<b>【報告】</b> 1 統合委員会委員の新たな委嘱について <b>【議事】</b> 1 統合新校の校章について 2 統合新校の校歌について 3 その他	

## 第 13 回 野方小学校・沼袋小学校統合委員会 会 議 要 旨

## 委員長

定刻になったので、これより第13回統合委員会を開会する。

本日、傍聴を希望される方が2名いる。傍聴を許可したいと思うが、よろしいか。

—— 異議なし ——

## 委員長

また、本日、教育委員会事務局次長がこの会議に出席したいとのことで、これを了承したいがよろしいか。

—— 異議なし ——

## 1 報 告

(1) 統合委員会委員の新たな委嘱について

## 委員長

本日は、議事に入る前に報告事項がある。

「統合委員会委員の新たな委嘱」について、事務局より報告してもらう。

■資料「統合委員会委員の新たな委嘱について」「野方小学校・沼袋小学校統合委員会名簿」に沿い、事務局より報告

(概 要)

<新たに委嘱された委員>

幼稚園園児保護者・野木 佳代子 委員

**委員長**

新たに委員になられた方より、自己紹介いただきたいと思う。

—— 新委員自己紹介 ——

## 2 議 事

### (1) 統合新校の校章について

委員長

それでは、議事に入る。

まずは、「統合新校の校章について」、事務局より説明してもらう。

■資料「校章デザイン募集の結果について」に沿い、事務局より説明

(概 要)

#### 校章デザイン募集の結果について

##### 1. 募集期間

平成22年3月18日（木）～4月30日（金）の44日間

##### 2. 応募用紙の配布及び応募箱の設置場所

桃園地域センター、新井地域センター、野方地域センター、沼袋地域センター、野方小学校、沼袋小学校の6か所

※野方小学校、沼袋小学校の児童と保護者の方は、担任の先生への提出も可とした

##### 3. 応募件数

67件

- ・ 応募された作品の多くは手書きの作品であり、校章としてそのまま使用することは難しいと考えている。そこで、応募された作品を専門家に依頼し、きれいにデザイン化していく予定だ。しかし、応募された作品すべてをデザイン化することはできないので、本日の協議では、応募された作品をもとに、統合新校にふさわしい校章はどのようなものなのか、いくつかの候補をあげていただきたい。

**委員長**

事務局より説明があったが、意見などがあればお願いしたい。

**委 員**

ほとんどの作品に「平和」や「平和の森」という文字が入っている。これらの文字を入れたほうがよいのか、入れないほうがよいのかをまず協議してはどうか。

**委 員**

私は、一目見てどこの学校かわかるように、校章には絵だけではなくて、校名も入れたほうがわかりやすくよいと思う。

#### 委員

多くの作品に文字が入っている。大多数の人が文字を入れたほうがよいという証拠ではないかと思う。また、文字が「平和」の「和」だけを崩してみたり、「平和」だけだったりすると抽象的になってしまうので、長くなるが、できれば「平和の森」というように全部入れたほうがよいと思う。

#### 委員

60番から65番の作品は、文字が「平和の森」とはなっていないが、デザインはよいと思う。

#### 委員

60番から65番の作品は、オリーブをモチーフとした作品になっているが、いま一つオリーブと統合新校とのつながりが感じられない。

#### 委員

オリーブは平和の象徴という意味で使用したのだと思う。

#### 委員

文字についての意見が出ているが、まずは、図案についてよいと思うものを選定していき、後ほど、「平和」や「平和の森」という文字を組み合わせることで校章を検討していくこともできると思う。

#### 委員長

校章の中に文字を入れたほうがよいという意見が多いようである。そのようにしたいと思うがよろしいか。

#### 委員

よいと思う。なお、文字は「平和」だけではなく「平和の森」まで入れたほうがよいと思う。以前校名を検討していた際に、「平和」は捉え方によってイデオロギーが入ってしまうという意見が出ていたことと、校名は平和の森小学校なので、「森」まで校章の中に入れたほうがよいと思う。

#### 委員

私は「平和」が入っていて、「森」を連想することのできるようなデザインになっていれば、「森」まで入れなくてよいと思う。「平和の森」という4文字を校章の中に入れるのは、バランスが悪くなるのではないかと思う。

#### 委員

各委員が、よいと思う作品を選び、その図案化に対してちょっと手を加えるなどの意見を述べてまとめていけば、選定しやすいのではないかと思う。

#### 委員

今の意見に賛成である。なお、選定するうえで、一定の基準を設ける必要があると思う。例えば、文字を入れるのか。入れるとしても、「平和」でよいのか、「平和の森」まで入れるのかということは一つポイントになると思う。もう一つ、以前、おおよその学校像を提案したが、校章デザインの説明内容がその理念に合致しているかどうかということも、選定するうえでのポイントにするとよいと思う。

観点を決めて宿題として与えていただければ検討しやすくなると思う。

## 委員

校章の大きさというのは決まっているのか。

## 事務局

特に基準はない。校章は、使われ方によりサイズが異なる。

## 委員

バランスもあるだろうが、ある程度の大きさというのは自由にできるということなので、字数の問題も、うまくデザイン的に組み込むことができると思う。

## 委員

まずは、文字を入れるということで、合意をすればよいと思う。字数を4文字にするか2文字にするかという点については現時点では、保留にしておいてもよいのではないかと思う。校章の図案を検討していくなかで、文字を「平和」にするか「平和の森」にするか、考える猶予があってもよいと思う。応募作品を幾つかに選定していくなかで、組み合わせなどを行うことでよいデザインが出てくるかもしれない。

## 委員

野方小と沼袋小の校章には、大根の葉が使われているのか。

## 事務局

両校の校章は大根の葉を基調としている。ただし、校章の形はそれぞれ違うデザインになっている。

## 委員

こういった両校の思いなどを、残すか残さないかということも検討の材料になると思う。

## 委員

二つの学校に共通するものを残して、次の学校に引き継いでいくのか、あるいは全く新しい学校になるのだから、校章についても全く新しいデザインにするのかということを議論したほうがよい。

## 委員

両校に共通するものがせっかくあるのだから、それを表現したものを校章にしていくのがよいと思う。

## 委員

選定していくにあたって、何をポイントにしていくのを決めないと話が進まない。文字の問題と、両校で共通する大根の葉をデザインに残すのか残さないのかということは決めなければならないと思う。

## 委員長

文字について、区内の学校で文字が入っていない校章はあるのか。

## 事務局

文字が入っていない学校、あるいは校名の一文字だけを校章に入れている学校がある。

応募された作品を選定するにあたっては、新校に望ましいと思われるデザインを選び、後ほど、文字を入れていくという方法もできるかと考えている。

## 委員

いろいろな作品を見てしまうと目移りしてしまう。手書きの作品よりも、デザイン化が既にされている作品にどうしても目がいつてしまう。手書きの作品をいくつか選んで、それをデザイン化したものを見てみたいと思う。

## 委員

私も、デザイン化が既にされている作品と、手書きの作品のものとは比較がしづらい。同じレベルで比較ができるように、手書きの作品を幾つか選び、デザイン化してうえで、改めてデザイン化が既にされている作品と、新たにデザイン化した作品の中から検討するという方法をとっていただくことはできないか。

## 事務局

参考までに一つの方法だが、既にデザイン化されている6番、7番と60番から65番の作品はこのまま候補として、その他の手書きの作品を三つ程度選び、次回の統合委員会までにデザイン化する。そして次回の統合委員会であわせて比較するという方法をとることもできる。

## 委員長

手書きの作品の中から望ましいデザインを幾つかを選び、後日デザイン化した後に、既にデザイン化されている作品と比較し、選定していくという方法で進めてよろしいか。

## 委員

既にデザイン化されている作品は、候補として残るのか。

## 委員長

既にデザイン化されている作品で、校章に望ましいと思われない作品があった場合には、次回以降に選定すればよいと思う。

それでは、手書きの応募作品のうち統合新校の校章として望ましいと思われる応募作品を、各委員が三つ以内で投票することとしたがよろしいか。

—— 異議なし ——

—— 投票 ——

## 委員長

それでは、投票結果の報告を事務局からお願いします。

## 事務局

それでは、票が入った番号と何票入ったかということを報告する。

1番1票、8番1票、9番1票、11番1票、14番1票、20番6票、22番1票、23番3票、29番1票、30番1票、31番1票、42番3票、43番1票、47番5票、56番1票、58番3票、59番1票、66番1票、67番9票という結果であった。

上位三つは、20番、47番、67番ということになった。

## 委員長

投票の結果、上位三つは67番9票、20番6票、47番5票とのことだ。この三つをデザイン化し、既にデザイン化されている応募作品とをあわせ、次回改めて検討をすることとする。

—— 異議なし ——

## 委員

次回の資料には、デザイン化されたものの図案だけではなく、応募された際の作品の説明も加えた資料にしていきたい。

## 委員長

事務局はそのように資料を作るようにしていきたい。

## 事務局

了解した。

## (2) 統合新校の校歌について

### 委員長

次に、「統合新校の校歌について」、事務局より説明してもらう。

■資料「校歌の歌詞に入れたい言葉等の募集結果について」に沿い、事務局より説明  
(概要)

#### 校歌の歌詞に入れたい言葉等の募集結果について

##### 1. 募集期間

平成22年3月18日(木)～4月30日(金)の44日間

##### 2. 応募用紙の配布及び応募箱の設置場所

桃園地域センター、新井地域センター、野方地域センター、沼袋地域センター、野方小学校、沼袋小学校の6か所

※野方小学校、沼袋小学校の児童と保護者の方は、担任の先生への提出も可とした

##### 3. 応募件数

51件、123種類

・ 募集した単語・フレーズについては、前回の協議において、校歌の作詞者へ渡して参考としてもらうことになっている。今日は、この募集結果を作詞者へわたすにあたって、応募された言葉を修正する必要があるのか、どうなのかという協議を進めていただきたい。

### 委員長

事務局より説明があったが、意見などがあればお願いしたい。

### 委員

両校の校歌等々で使われている単語やフレーズがある。これらの言葉は除くべきか。または除かなくてもよいのか。

### 委員

「青空」や「笑顔」といった単語であれば除く必要はないと思う。しかし、「明日をはばたく『ひな鳥』のつばさを育てる」というフレーズは沼袋小学校の校歌とまったく同じ歌詞で、片方の学校に偏ってしまっている。作詞家がこのフレーズを使うかはわからないが、省いておいたほうがよいと思う。ほかに、「戦争」という言葉も校歌にはふさわしくないと思う。

### 委員

私も同意見である。「丘の上」と「らららーららら」は野方小学校の校歌で使われている。「かがやく」や、「かたをくんで」くらいであれば、どちらか一方の学校を連想することはないと思う。

### 委員

フレーズの中で今のどちらかの校歌に似通っているところがあと3点ある。「学校そのなはへいわの森小学校」と「元気なわれらの平和学校」と「ぼくらは元気な子どもらだ」は、どちらかの校歌に近い表現になっている。フレーズ自体は悪いものではないので、除くべきか悩む。

### 委員

一つ質問だが、作詞家や作曲家に渡す資料はこれだけか。

## 事務局

この資料と、両校の校歌、学校でつくっている周年誌を渡している。また、作詞家によっては学校に直接来てもらっている。

## 委員

過去の両校のものだけでは不十分だと思う。これからどういう学校にするかというイメージも持っていただきたい。この委員会の中でどういうイメージの学校にするかという話は幾つか出ているが、それが伝わるような、それがわかるような資料も渡していただきたい。

## 事務局

資料はできる限り渡していくようにする。

## 委員

教育の理念だとか、そういうのを入れるという気持ちはよくわかるので、資料だけでなく、直接、作詞家に会ってお話したほうがよいと思う。文章だけよりも言葉でも伝えたほうが、気持ちが伝わると思う。作詞家の方もその町の雰囲気だとか、学校の雰囲気だとかをちゃんと見て、それでまとめてくれると思う。

言葉のほうは、今ピックアップしたものを除けばいいのではないかと思う。

## 事務局

今回ご意見のあった、除くフレーズを改めて事務局のほうで述べるので、確認をお願いしたい。

「明日をはばたく『ひな鳥』のつばさを育てる」、「丘の上」、「学校そのなはへいわの森小学校」、「元気なわれらの平和学校」、「戦争」、「ぼくらは元気な子どもらだ」、「らららーらららら」。

## 委員長

これらを削除して、作詞家に渡すこととしたいがよろしいか。

—— 異議なし ——

## (3) その他

## 委員長

それでは、これをもって議事を終了する。

最後に、次回の開催日程を調整したい。

—— 日程調整 ——

## 委員長

次回は、7月15日（木）午後6時30分より、沼袋小学校で開催することとする。

本日の統合委員会は、これをもって閉会する。